



## ひまわり

Vol. 06 2020. 03. 03

拝啓

日頃より当院透析室の運営にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

中華人民共和国の湖北省武漢市において、令和元年12月以降、新型コロナウイルスに関連した肺炎患者が発生しています。3月3日現在、感染源および感染経路の特定できない市中感染が相次いでおり、我が国の現状は国内発見早期から感染拡大期への移行期に思われます。この2～3週間は感染拡大を抑え込む極めて重要な時期（日本透析医学会第2報）であり、当院の血液透析に通われている患者様に対し感染予防対策と発熱時の対応について検討しました。

新型コロナウイルス感染症の疑いがある患者様への診察および血液透析を施行する場合は、感染症の標準予防策を徹底する必要があり、当院は日本透析医学会の勧告に基づき多数の個室透析室を利用して「感染しない」、「蔓延させない」をモットーに診療にあたっています。以下の注意事項のご確認をお願い申し上げます。



- ① 新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の感染力、重症度、診断、治療について
  - ・感染経路は飛沫感染と接触感染 ・感染力が強いのが特徴
  - ・無症状や軽症の感染者が多いため感染拡大に関与している可能性があり透析施設での感染拡大への重大なリスク因子と考えられる
- ② 関係各位、患者様への予防対策とお願い
  - ・朝晩の体温測定を推奨 ・外出後の石鹸での手洗いと含嗽
  - ・マスクの着用 ・不要不急の外出および人混みへの外出を自粛
  - ・バランスの良い食事、睡眠と休息を十分にとる体調管理
  - ・風邪症状がある場合は外出や仕事を控え安静を保つ
  - ※ 体調がすぐれない、または悪化する様な場合は当院に電話連絡をお願いしています
- ③ 発熱時の対応を以下のとおり実施致します
  - ・体温 37.5度 以上の発熱と呼吸器症状（咳、痰、息切れ、鼻汁など）が2日以上続いた場合は当院に電話連絡をお願いしています
  - ・上記に該当する場合には必ず来院前に当院へ下記の内容をお知らせいただいています
  - ※ 2週間以内に中国渡航、滞在、またはその帰国者との濃厚接触歴および可能性の有無
  - ※ 体温、脈拍、血圧、食欲などの体調
  - ※ ご家族がインフルエンザなどもお知らせください
- ④ 来院時の注意事項
  - ※ 来院時間を電話でお知らせ致します
  - ※ 送迎バスはご利用になれません
  - ※ マスクの着用をお願いしています
  - ※ 更衣室はご利用になれません
  - ※ 個室を利用致します
  - ※ 送迎バスの再開は医師が判断致します
  - ※ 症状に応じて指定医療機関を紹介または保健所に報告する場合があります
  - ※ 個室を利用した後は寝具を含むすべてに対し適切に消毒致します



感染の予防と拡大防止にご理解とご協力をお願い申し上げます。  
透析センター直通の電話が開通しましたので併せてご案内申し上げます。  
**直通透析センター（連携室）TEL：042-497-1188**

敬具

〒204-0023 東京都清瀬市竹丘2-15-15

TEL：042-410-0001

FAX：042-497-1641

地域連携室：岸 寛信

発行責任者：透析室長 鎌田 有子

